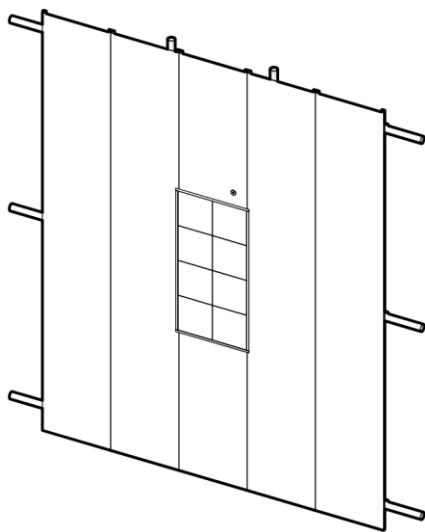


コンスピジョンLED50型 H=3m

＜アドフラット専用 LEDデジタルモニター＞

組立手順書

No.NSPD40006
'25年11月13日 作成



もくじ

注意事項	P.1～P.2
部品リスト	P.3
部品図	P.4～P.5
完成イメージ	P.6
組立手順	P.7～P.25

- 取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください
- ご使用前に『注意事項（P.1～P.2）』を必ずお読みください

注意事項

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- 本書に記載の内容や仕様に関しては、変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

安全に関する記号	記号の意味
危険	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れが切迫して生じる内容を示しています。
警告	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	取り扱いを誤った場合に中・軽傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

使用用途

- ・コンスピジョンは、アドフラット専用のLEDデジタルモニターです。それ以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意事項



- ・本体及びコントロールBOXは、常時通電でのご利用をお願いします。
- ・本体とコントロールBOXの電源確保の為、AC100V、15A以上のコンセント2口をご用意ください。
- ・本体と通信ケーブル、電源ケーブルは、指定の順番で接続してください。不点灯、故障の原因となります。
- ・電工ドラム、発電機からの供給等、ノイズを含む不安定な電源供給は避けてください。電子部品の破損、不点灯の原因となります。
- ・発光面を長時間直視しないでください。
- ・表示パネル表面はワイヤブラシなどの硬いものでこすらないでください。変形、変色、故障の原因となります。
- ・本製品は精密機械の為、必要以上に力を加えたり、落としたり衝撃を与えないよう注意してください。
- ・高温多湿の場所、長期間日光のある場所での保管は避けてください。これらの条件下では、製品の劣化や故障の原因となる場合があります。



警告

- ・使用前に必ず欠落品や異常箇所がないか確認してください。
- ・お客様による修理/分解/改造は絶対におやめください。
感電、火災、破損等の事故に繋がる恐れがあります。
- ・本体設置後は、取付部品に緩みがないか定期的に確認してください。
本体が落下する恐れがあります。
- ・本体側の取付部品の確認をする際は、本体の電源を切ってから
行ってください。感電の危険があります。
- ・差込プラグは根元まで差し込んでください。
感電、故障の原因となります。
- ・2P コンセントへ直接接続しないでください。
差込プラグの折れ曲がりや曲がりの原因と成ります。
- ・通電中の本体には触らないでください。
感電の危険があります。
- ・ケーブルを強く引っ張る、曲げる、捻じる等しないでください。
火災や感電の危険があります。
- ・コネクタを取り付けていない接続口は防水キャップをしてください。
また、埃や湿気が多い所での長時間使用は避け、
埃を定期的に取り除いてください。火災や感電の危険があります。
- ・可燃性、引火性のある場所での使用は控えてください。
火災の危険があります。
- ・振動、衝撃、粉塵、腐食性ガス、可燃ガスの影響を受ける場所では
使用・保管をしないでください。異常発熱や火災の原因となります。
- ・温度差の激しい環境下、極端に湿度の高い環境下では
使用しないでください。漏電、故障の恐れがあります。
- ・本体下部へ故意に水を直接かけたりしないでください。
火災、感電、故障の恐れがあります。
- ・濡れた手による差込プラグの抜き差しはしないでください。
火災や感電の危険があります。
- ・発煙等、異常が発生した場合は即座に元電源を切って
販売元へご連絡ください。
- ・電源は必ず指定された電圧のコンセントに接続してください。
火災、故障の危険があります。

部品リスト

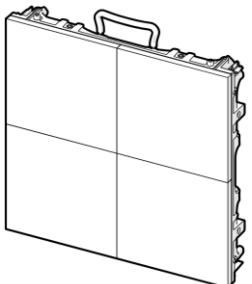
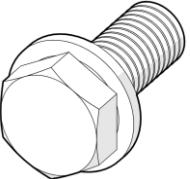
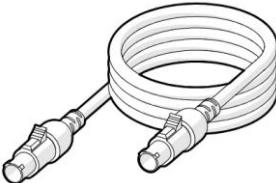
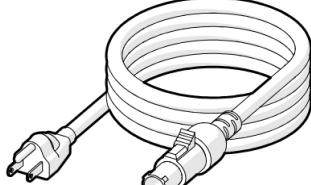
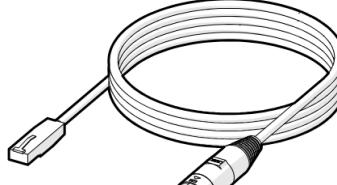
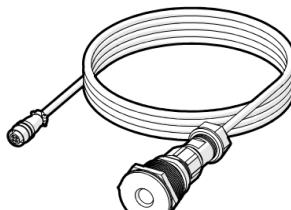
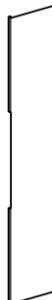
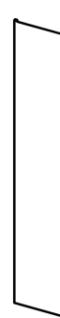
LED50型, H=3m

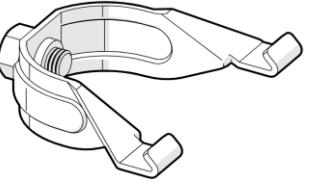
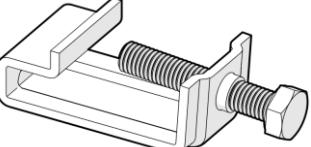
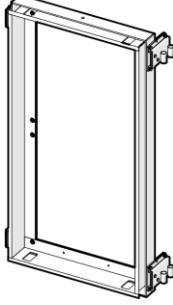
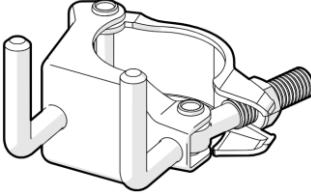
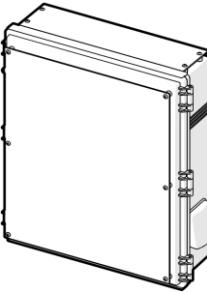
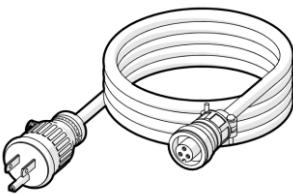
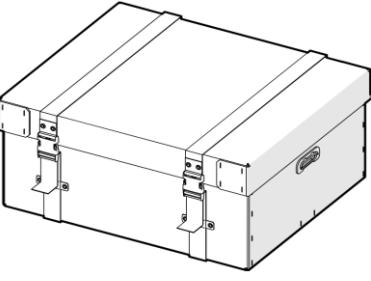
No.	部材名称	数量
①	LED筐体 [W500×D87×H500mm]	2
②	接続用ボルト (M10×25+平座金)	8
③	連結接続ケーブル [L870mm]	1
④	連結LANケーブル [L870mm]	1
⑤	電源ケーブル [L3,000mm]	1
⑥	LANケーブル [L5,000mm]	1
⑦	輝度調整センサー	1
⑧	LED用通い箱	1
⑨	専用アドフラット LED3-① [W500×D30×H3,000mm]	1
⑩	専用アドフラット LED3-② [W500×D30×H3,000mm]	1
⑪	専用アドフラット LED3-③ [W500×D30×H990mm]	1
⑫	専用アドフラット LED3-⑤ [W500×D30×H1,000mm]	1
⑬	アドフラット用Jフック	16
⑭	アドフラット用ジョイント金具L*	-*
⑮	取付枠 (3方枠、上部枠、スライド金具×4含む)	1
⑯	養生クランプ 兼用	4
⑰	コントロールBOX (単クランプ2個付き) [W558×D187×H641mm]	1
⑱	コントロールBOX電源ケーブル [L5,000mm]	1
⑲	コントロールBOX通い箱 (グレー)	1

*）必要に応じて使用する

部品リストイメージ図

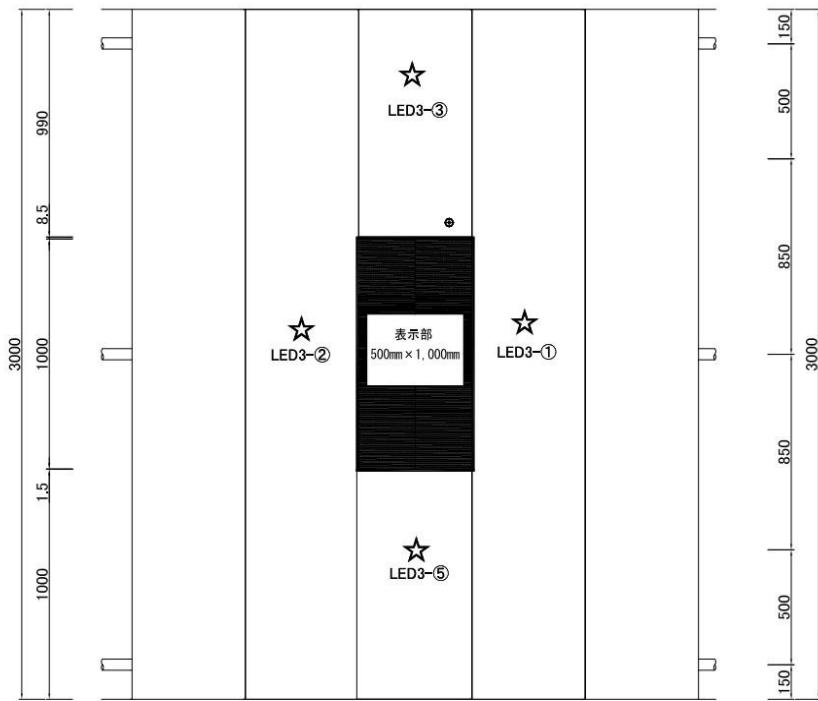
LED50型, H=3m

<p>①LED筐体 寸法：W500×D87×H500mm 重量：7.6kg</p> 	<p>②接続用ボルト (M10×25十平座金) 重量：0.03kg</p> 	<p>③連結電源ケーブル (LED) 寸法：L870mm 重量：0.21kg</p> 
<p>④連結LANケーブル (LED) 寸法：L870mm 重量：0.1kg</p> 	<p>⑤LED電源ケーブル (LED) 寸法：L3,000mm 重量：0.57kg</p> 	<p>⑥LANケーブル (LED) 寸法：L5,000mm 重量：0.18kg</p> 
<p>⑦輝度調整センサー 重量：0.25kg</p> 	<p>⑧LED用通い箱 重量：24.5kg</p> 	<p>⑨専用アドフラットLED3-① (正面右用・左切り欠き1,015) 寸法：W500×D30×H3,000mm 重量：17.07kg</p> 
<p>⑩専用アドフラットLED3-② (正面左用・右切り欠き1,015) 寸法：W500×D30×H3,000mm 重量：17.07kg</p> 	<p>⑪専用アドフラットLED3-③ (上部用・穴あり) 寸法：W500×D30×H990mm 重量：5.83kg</p> 	<p>⑫専用アドフラットLED3-⑤ (下部用) 寸法：W500×D30×H1,000mm 重量：6.0kg</p> 

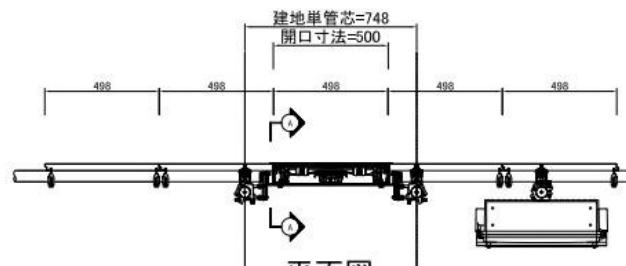
<p>⑬アドフラット用Jフック 重量：0.1kg</p> 	<p>⑭アドフラット用ジョイント金具L 重量：0.16kg</p> 	<p>⑮取付枠 (3方枠、上部枠、スライド金具×4含む) 重量：8.95kg</p> 
<p>⑯養生クランプ 兼用 重量：0.4kg</p> 	<p>⑰コントロールBOX (単クランプ2個付き) 寸法：W558×D187×H641mm 重量：17.3kg</p> 	<p>⑱電源ケーブル (コントロールBOX) 寸法：L5,000mm 重量：0.43kg</p> 
<p>⑲コントロールBOX通い箱 (グレー) 重量：5.84kg</p> 		

完成イメージ

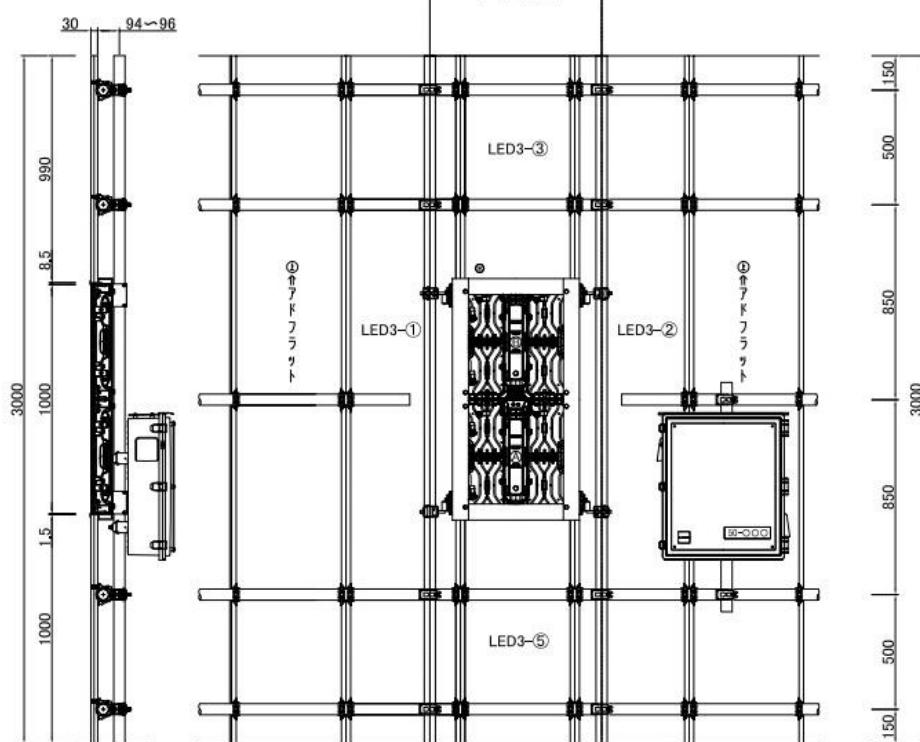
LED50型, H=3m



正面図



平面図



A-A断面図

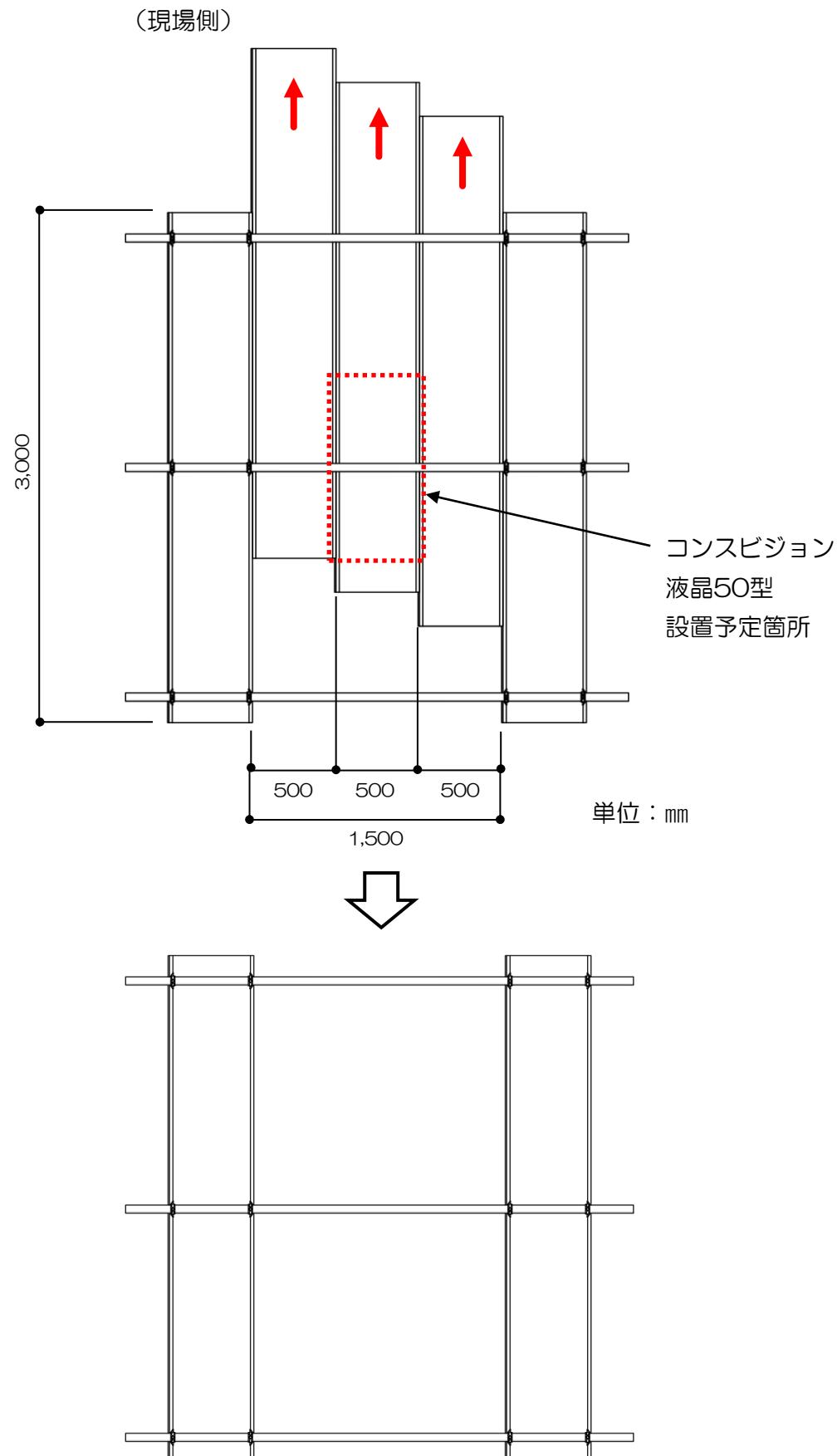
背面図

単位: mm

組立手順

LED50型, H=3m

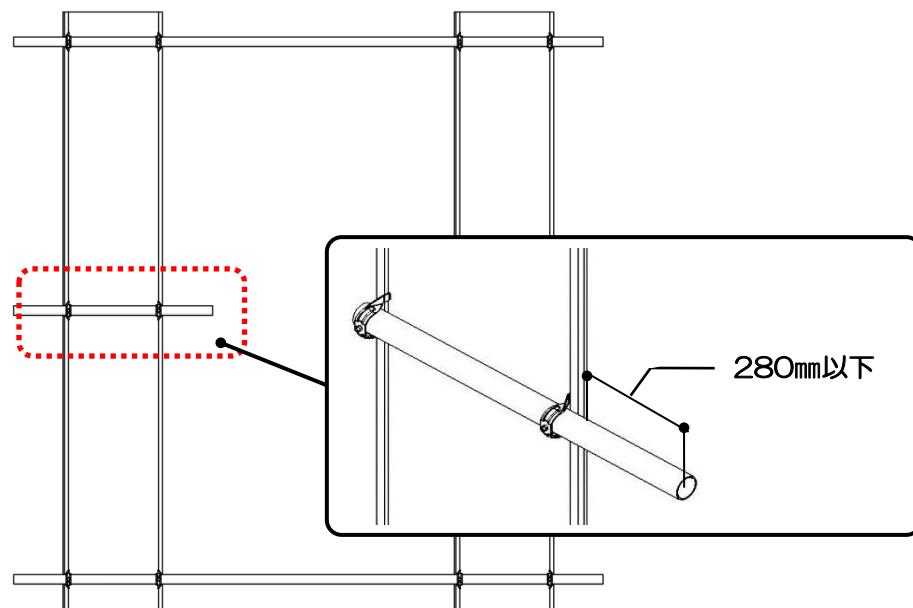
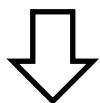
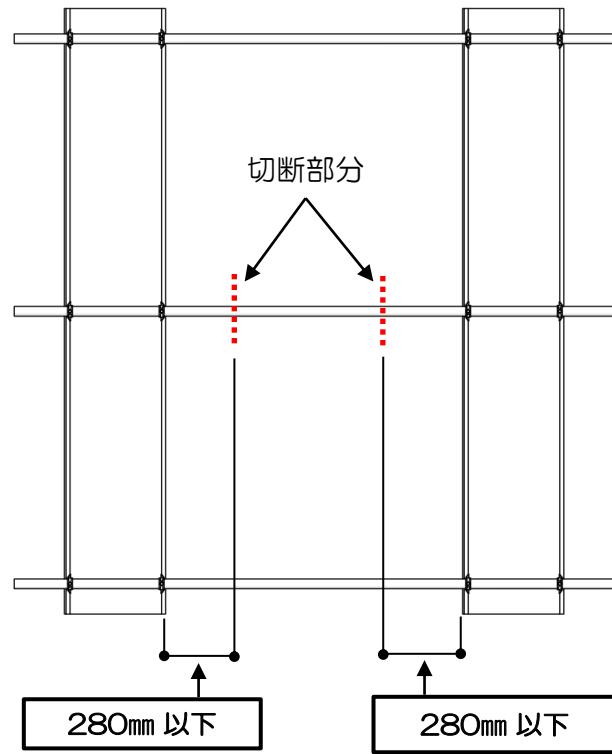
1. 既設のアドフラットを取り外す



2. 中央の横地を切断する

アドフラットの中央に設置されている横地単管を、切断後の端部がそれぞれ左右のアドフラットから280mm以下の長さになる様に切断します。

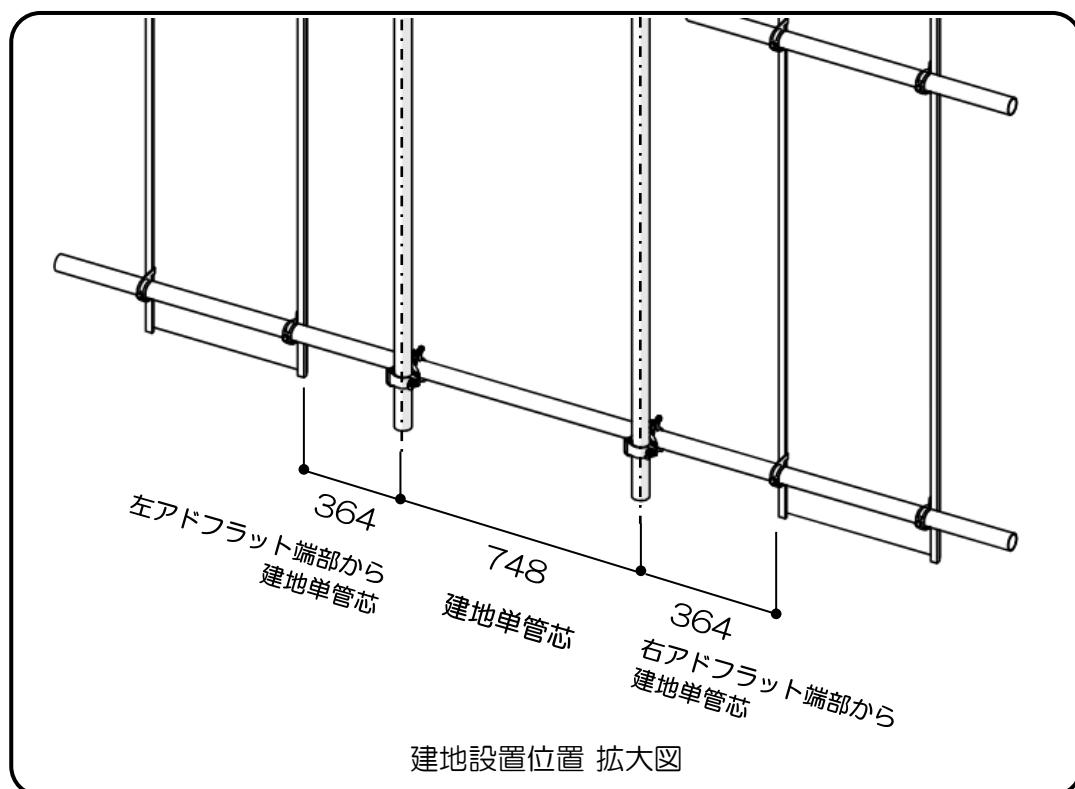
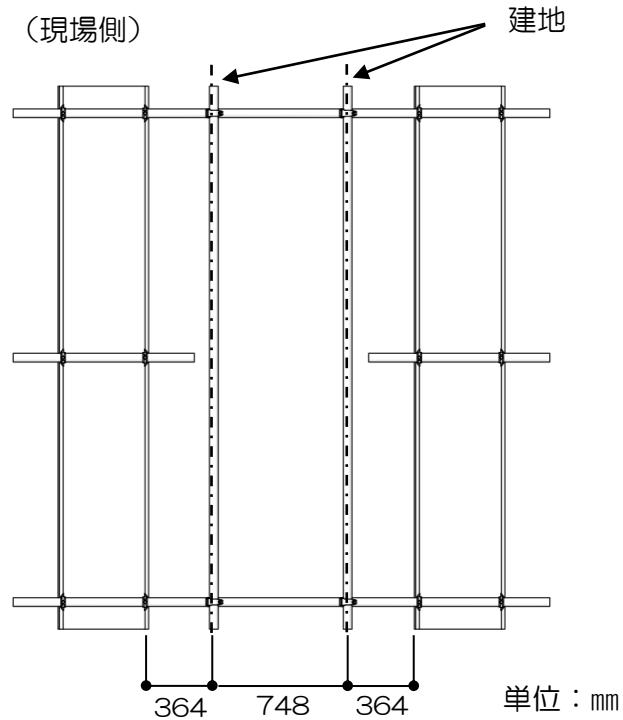
(現場側)



3. 横地を追加し、取付枠設置用の建地を2本設置する

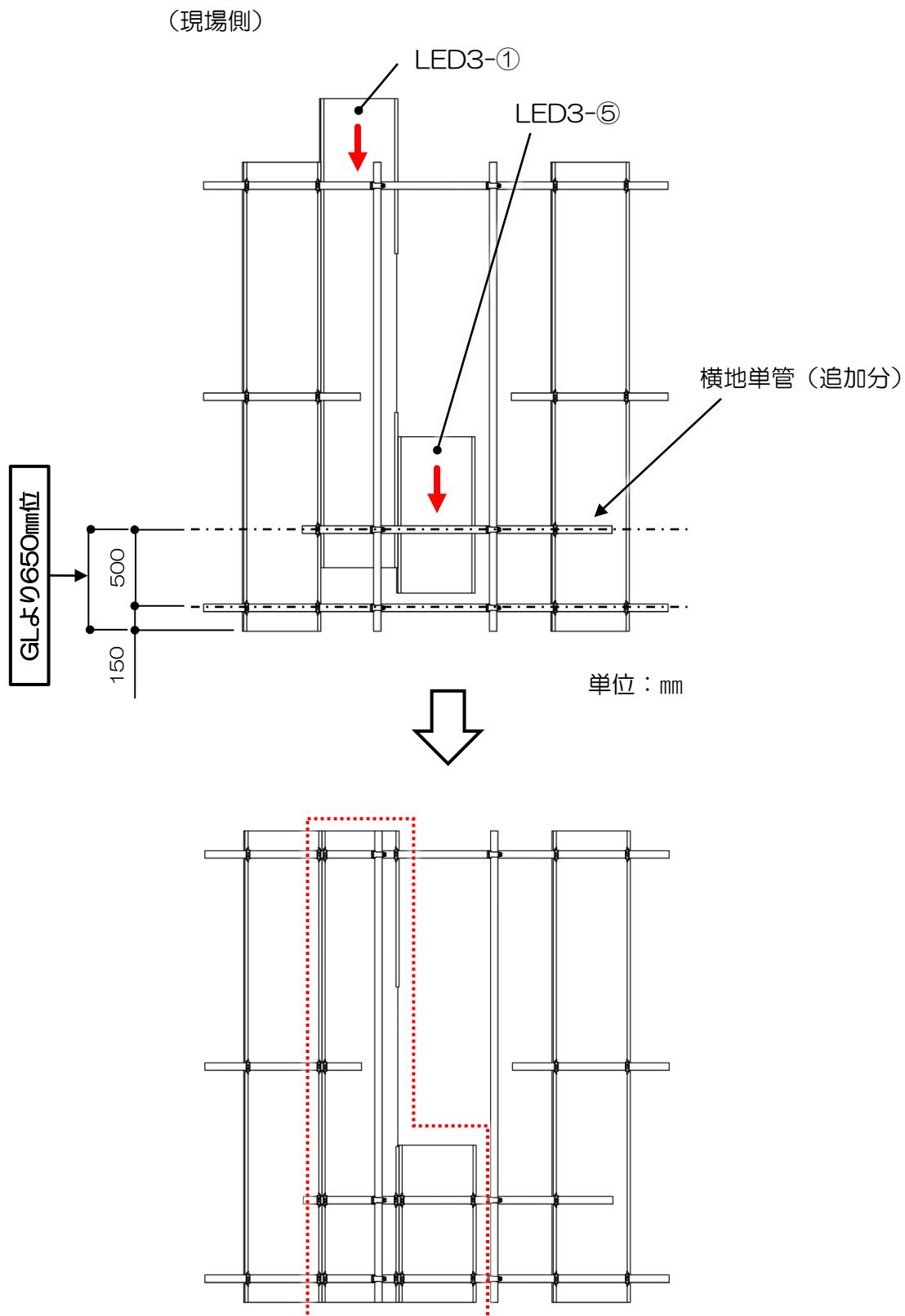
コンスピジョンの本体取付枠を設置する為、単管パイプを用いて建地を下記の寸法で設置してください。

- ・建地単管芯・・・748mm
- ・左右アドフラット端部から建地単管芯・・・各364mm



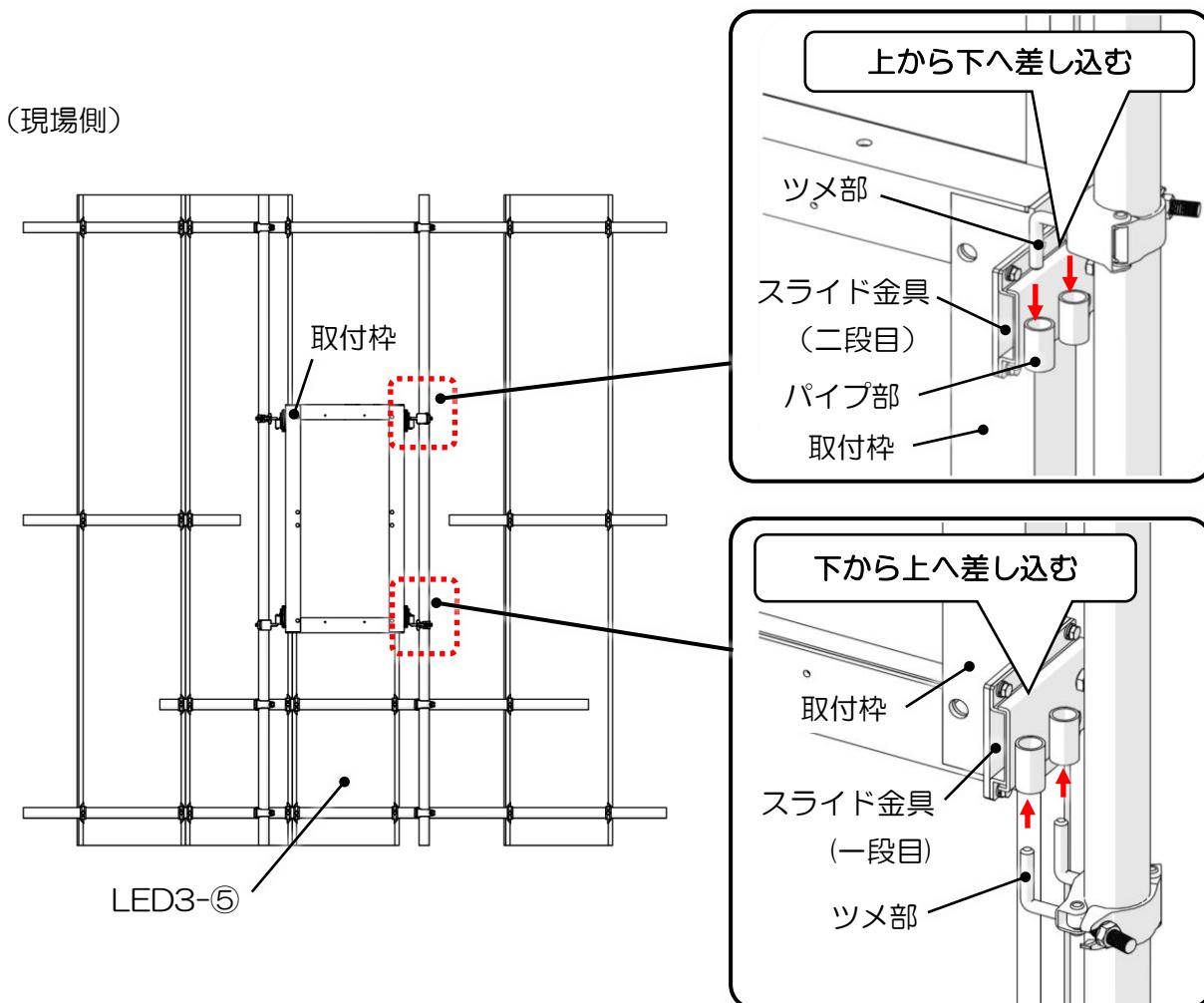
4. 横地を追加し、専用アドフラットをL字型に設置する

既設の横地単管芯から500mm (GLより650mm位) の位置に横地単管を追加し、LED3-①1枚とLED3-⑤1枚を図の様にL字型に設置します。



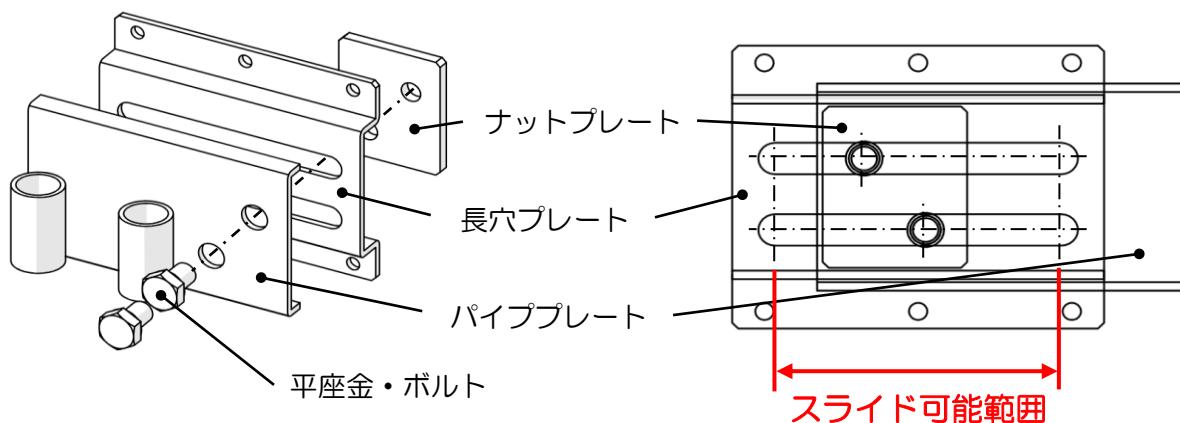
5. 取付枠を設置する

取付枠をLED3-⑤の上に置き、スライド金具のパイプ部にそれぞれ養生クランプを取り付けます。



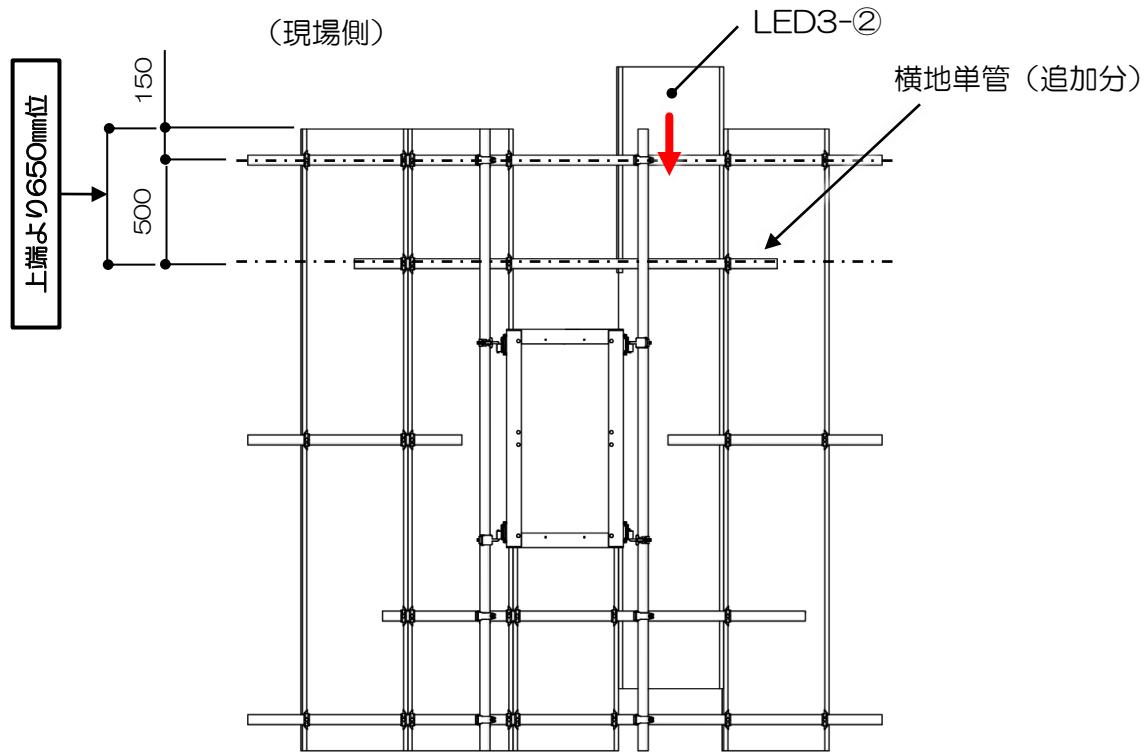
スライド金具の調整方法（本体の前後位置調整が必要な場合）

アドフラットに対する取付枠の前後位置調整が必要な場合、長穴範囲内の任意の位置でパイププレート穴部を平座金・ボルト・ナットプレートで固定し、調整を行います。
※本体落下の恐れがある為、調整の際はボルトの緩めすぎに注意してください。

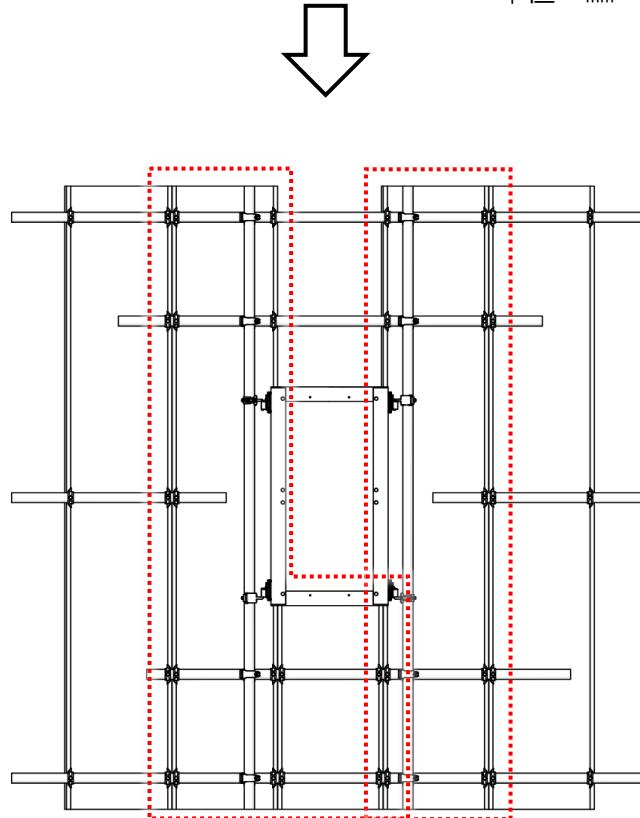


6. 横地を追加し、専用アドフラットをU字型に設置する

既設の横地単管芯から500mm（上端から650mm位）の位置に横地単管を追加し、LED3-②1枚を図の様にU字型に設置します。



単位 : mm

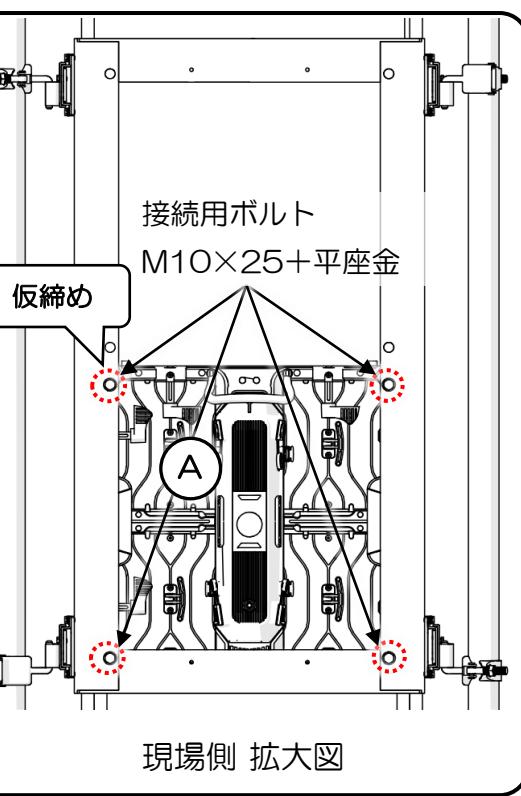
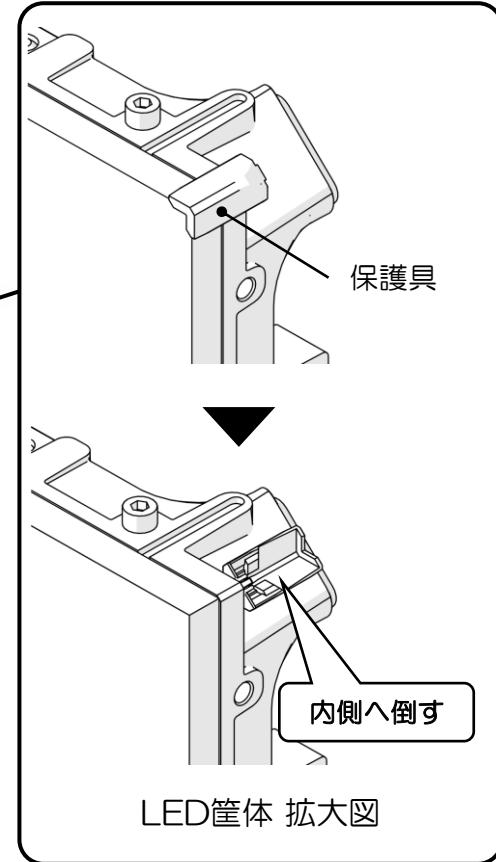
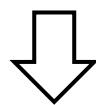
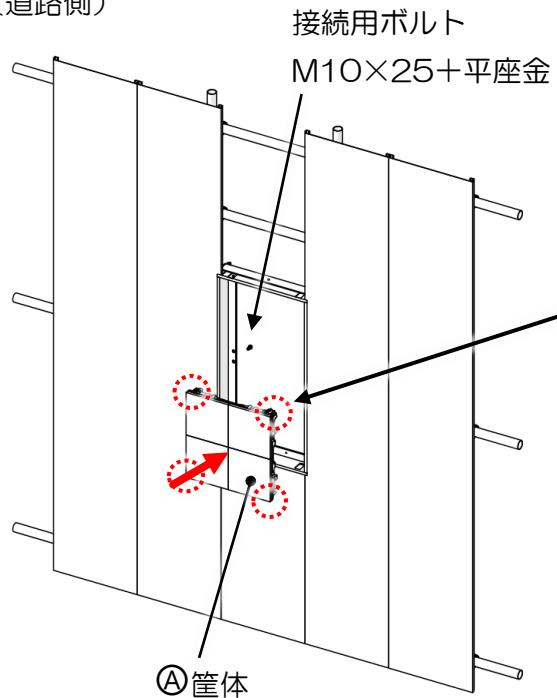


7. LED筐体を1枚設置する

取付枠の下部にLED筐体を1枚設置します。【Ⓐ筐体】

設置の際、LED筐体四隅の保護具を内側へ倒し、接続用ボルトを仮締めします。

(道路側)

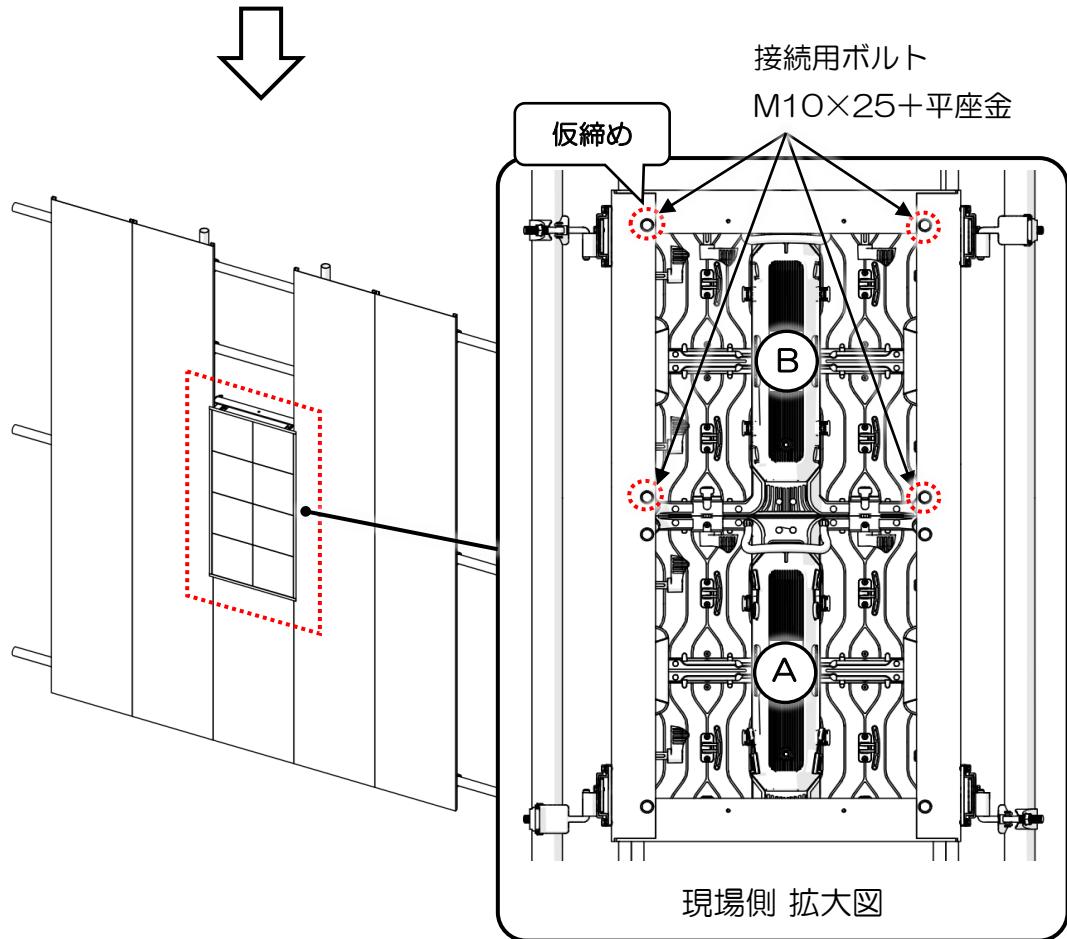
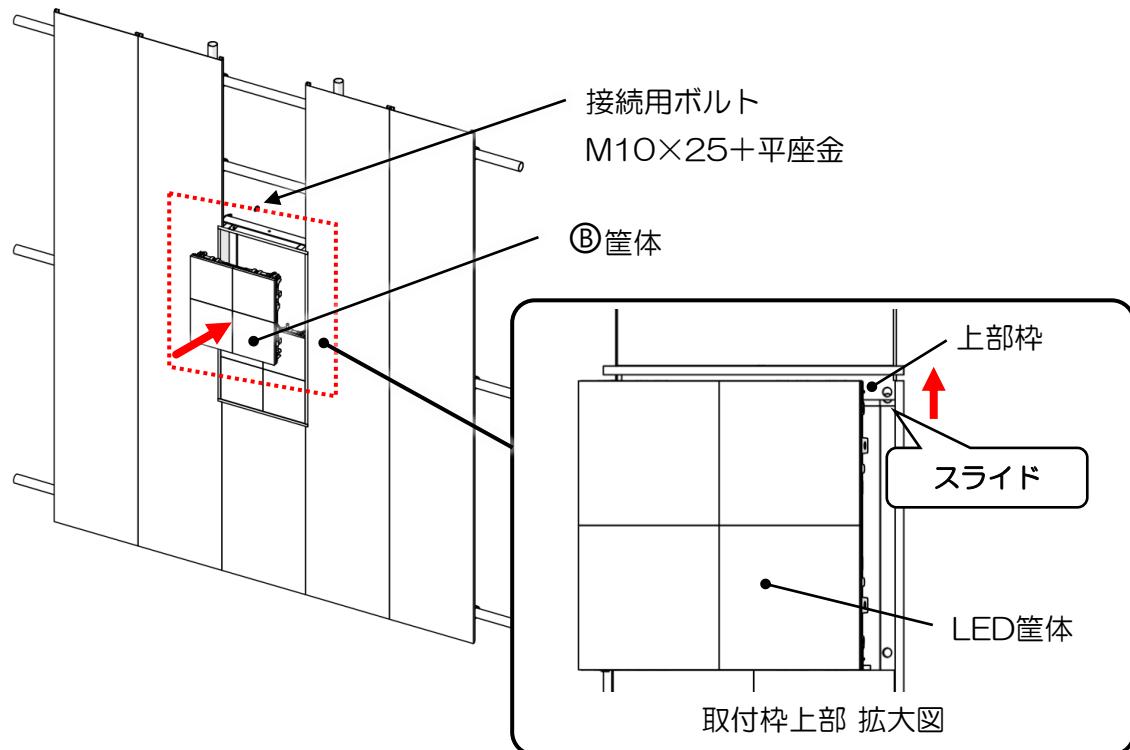


8. 残りのLED筐体を設置する

取付枠の上部にLED筐体を1枚設置します。【⑧筐体】

設置の際、LED筐体四隅の保護具を外し内側へ倒し（手順7と同様）、接続用ボルトを仮締めします。また、額縁上部枠を上にスライドして下さい。

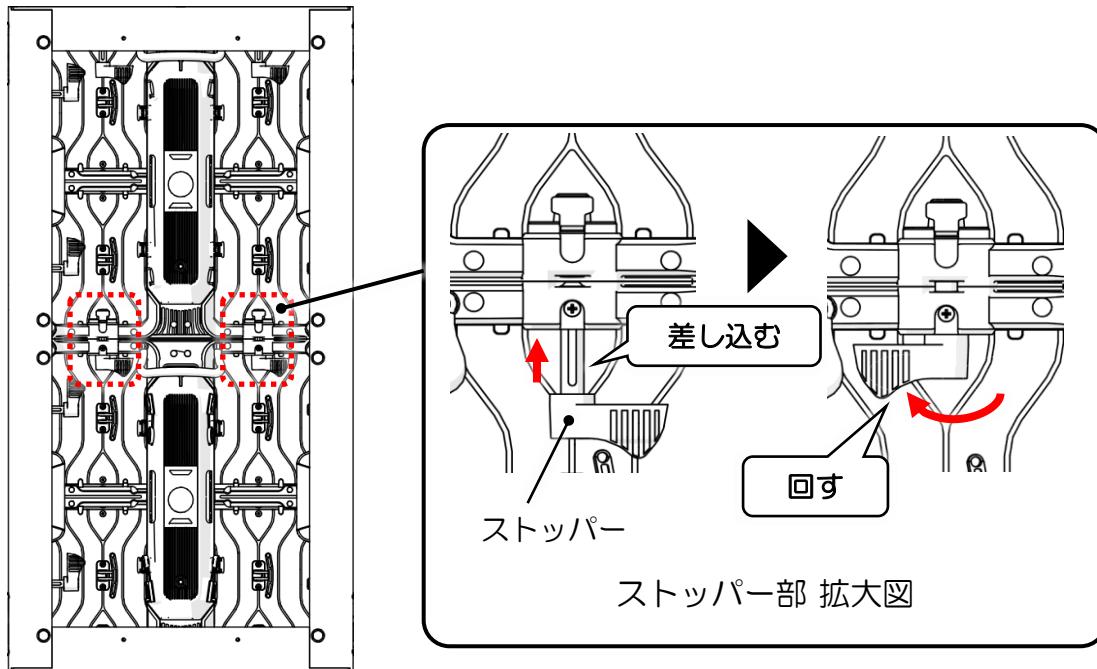
（道路側）



9. LEDの筐体同士を固定する

LEDの筐体同士をストッパーで固定します。【2カ所】

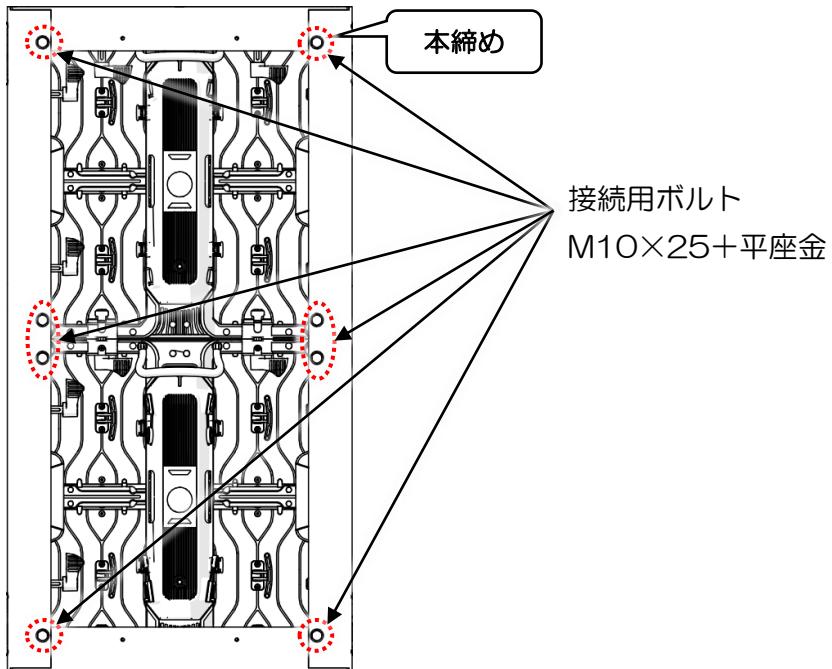
(現場側)



10. LED筐体と取付枠を本締めする

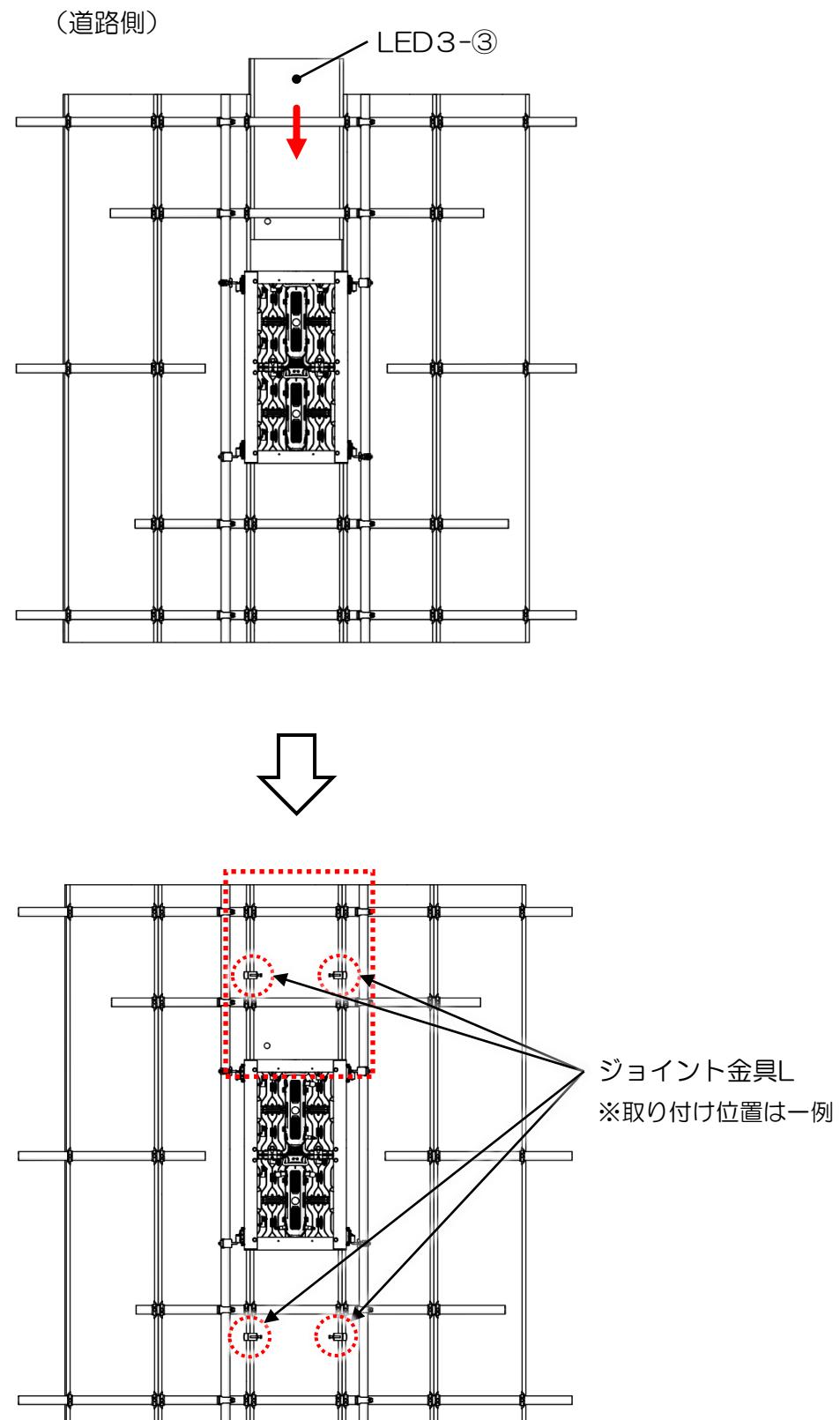
LED筐体と取付枠を本締めします。【8カ所】

(現場側)



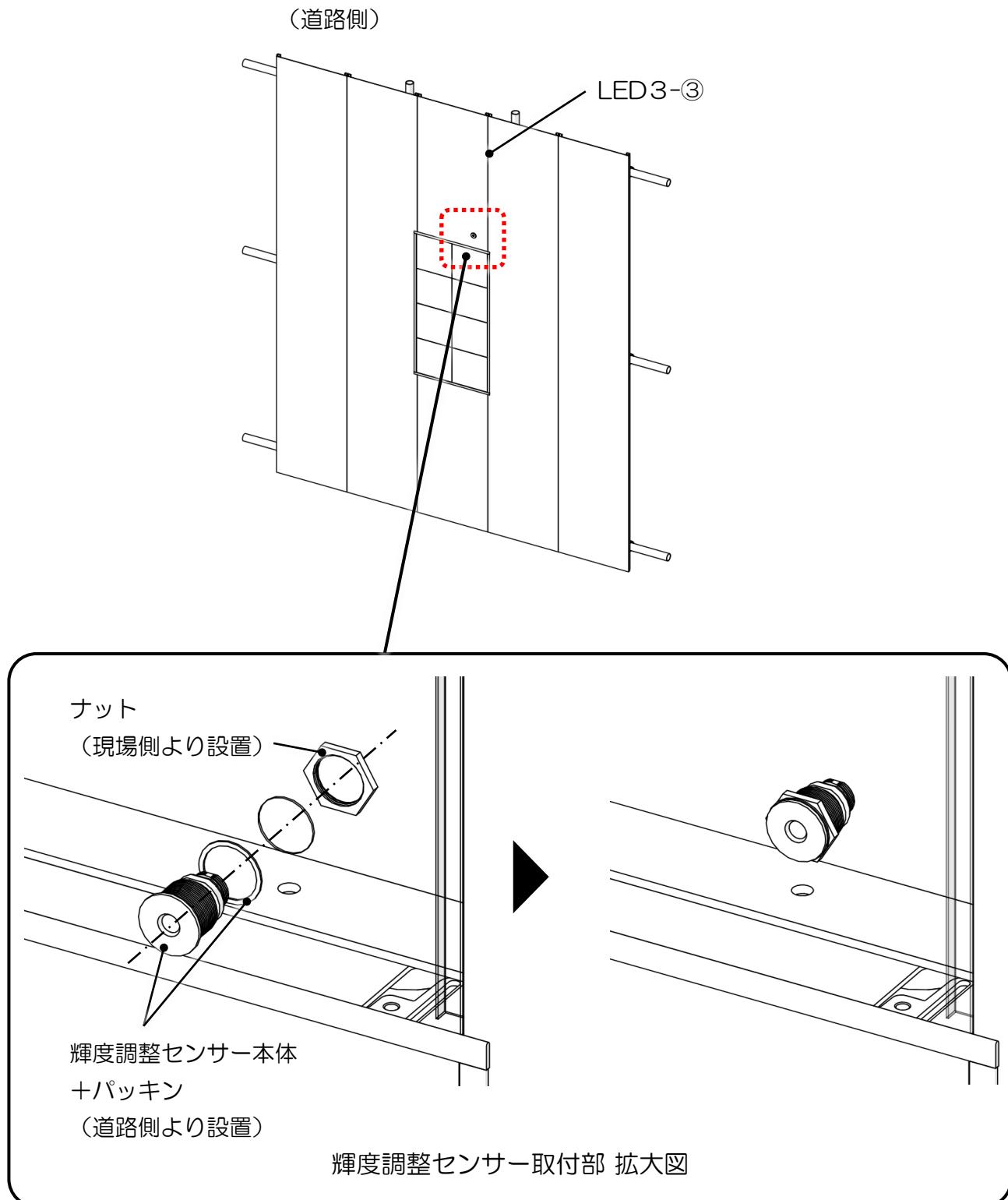
11. 取付枠上部に専用アドフラットを設置する

取付枠上部にLED3-③1枚を設置します。また、必要に応じてアドフラット用ジョイント金具Lを取り付けます。



12. 輝度調整センサーを設置する

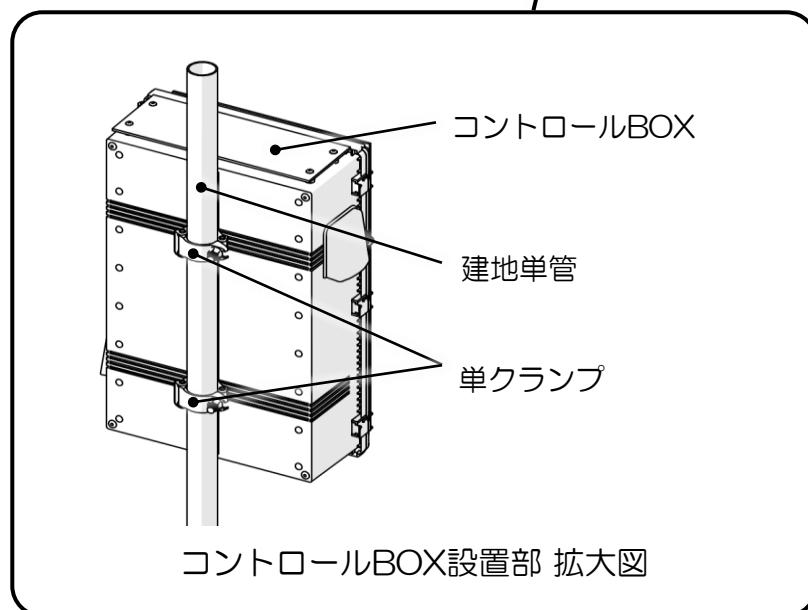
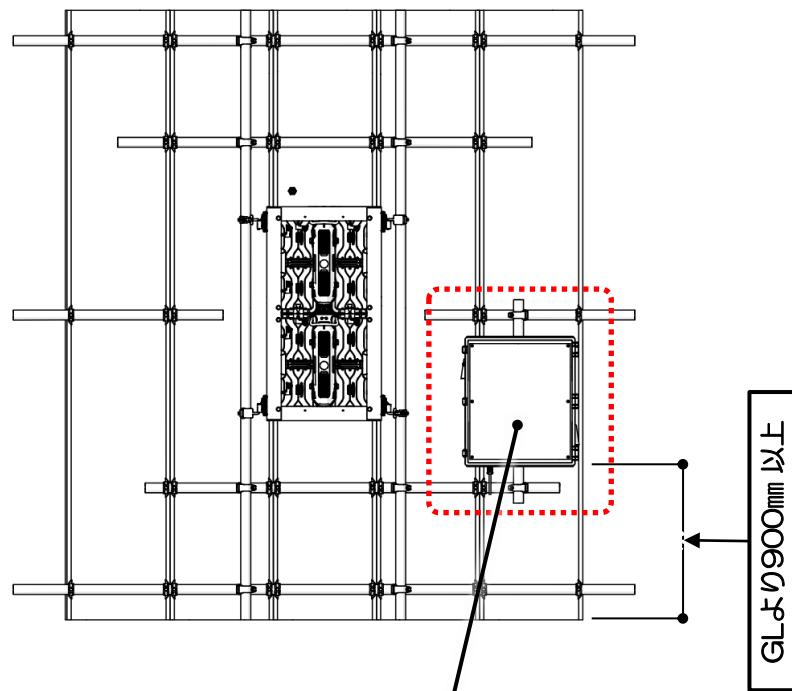
LED3-③の穴の部分に輝度調整センサーを設置します。



13. コントロールBOXを設置する

右側の横地2本の間に建地単管を設置し、コントロールBOXを設置します。
尚、泥はね防止の為、GLから900mm以上の高さに設置することを推奨します。

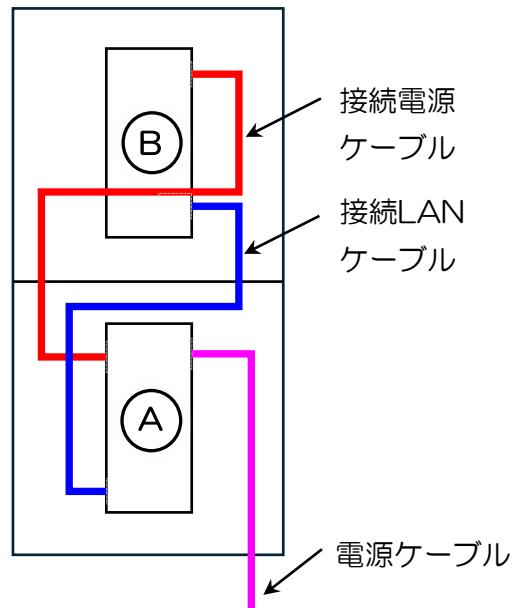
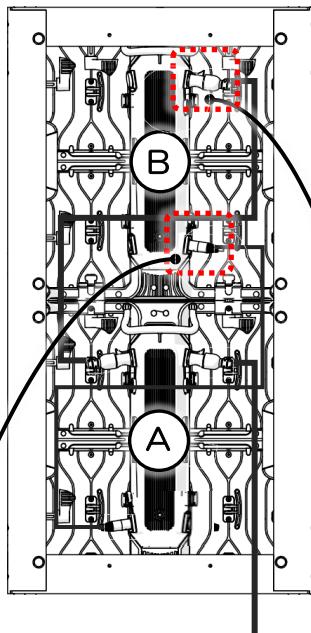
(現場側)



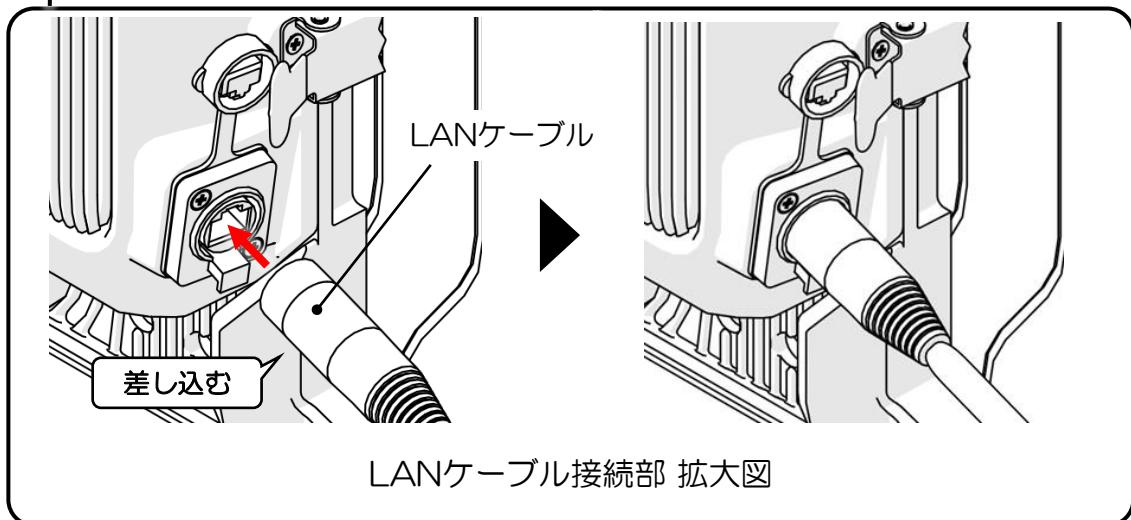
14. LED筐体同士をケーブルで接続する

LED筐体同士を図の様に連結電源ケーブル、連結LANケーブルで接続します。

(現場側)



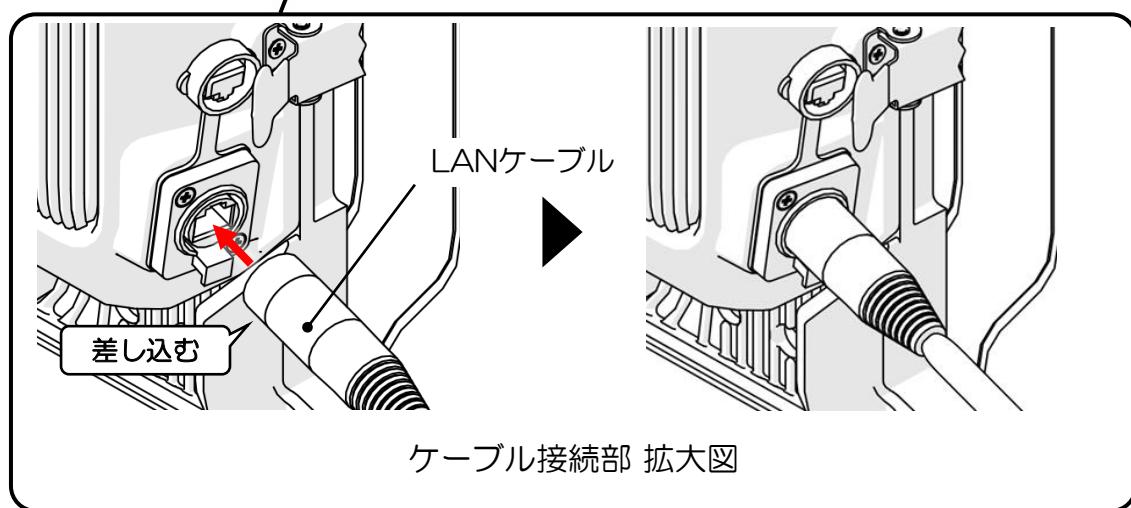
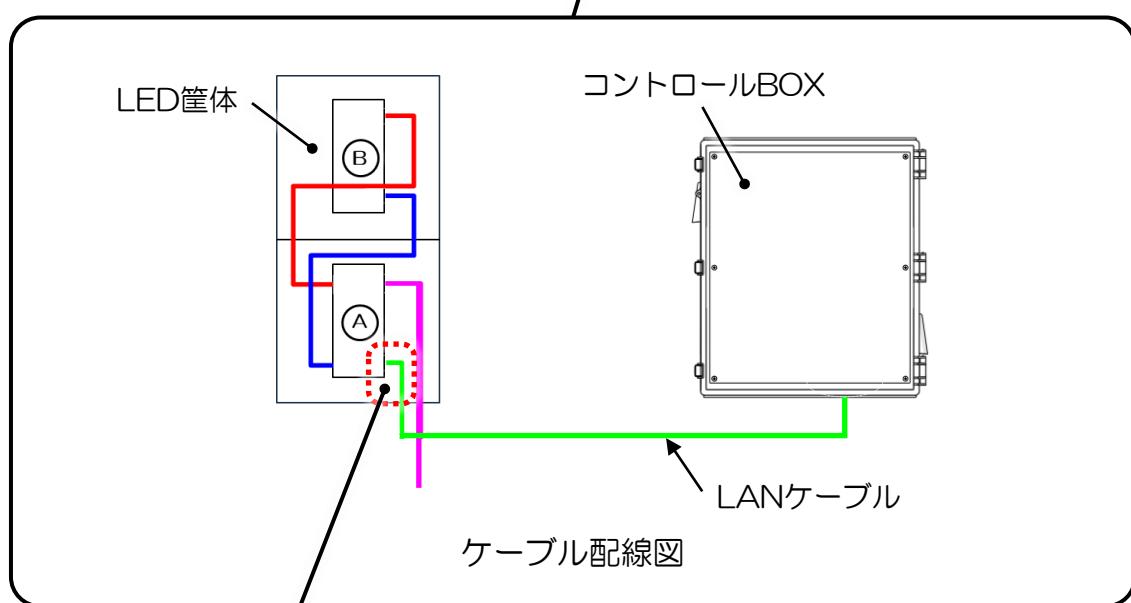
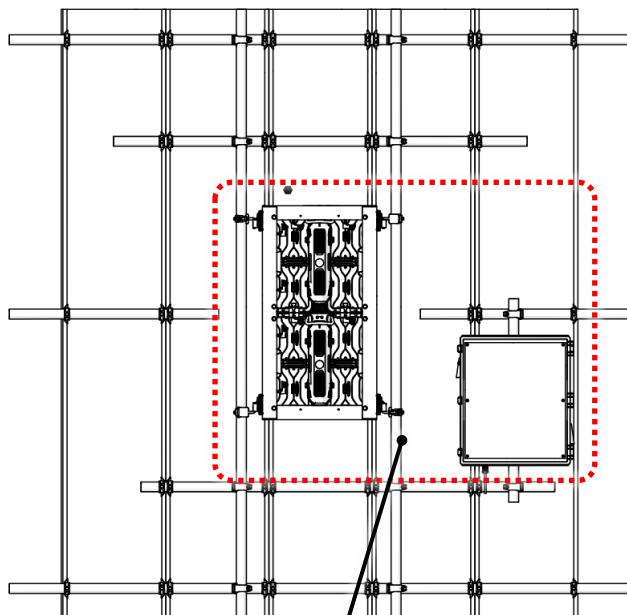
ケーブル配線図



15. コントロールBOXとLED筐体を接続する

コントロールBOXから出ているLANケーブルをLED筐体へ接続します。

(現場側)

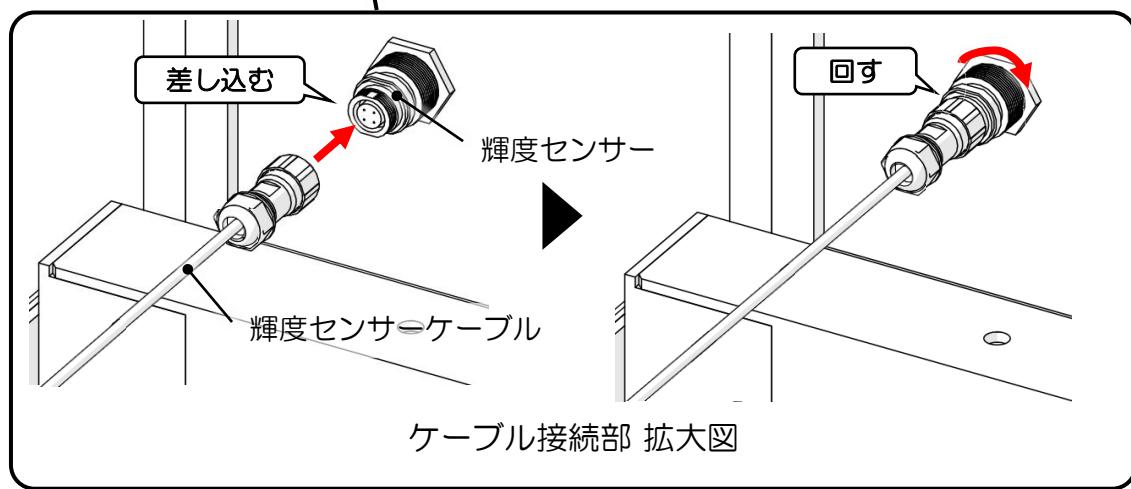
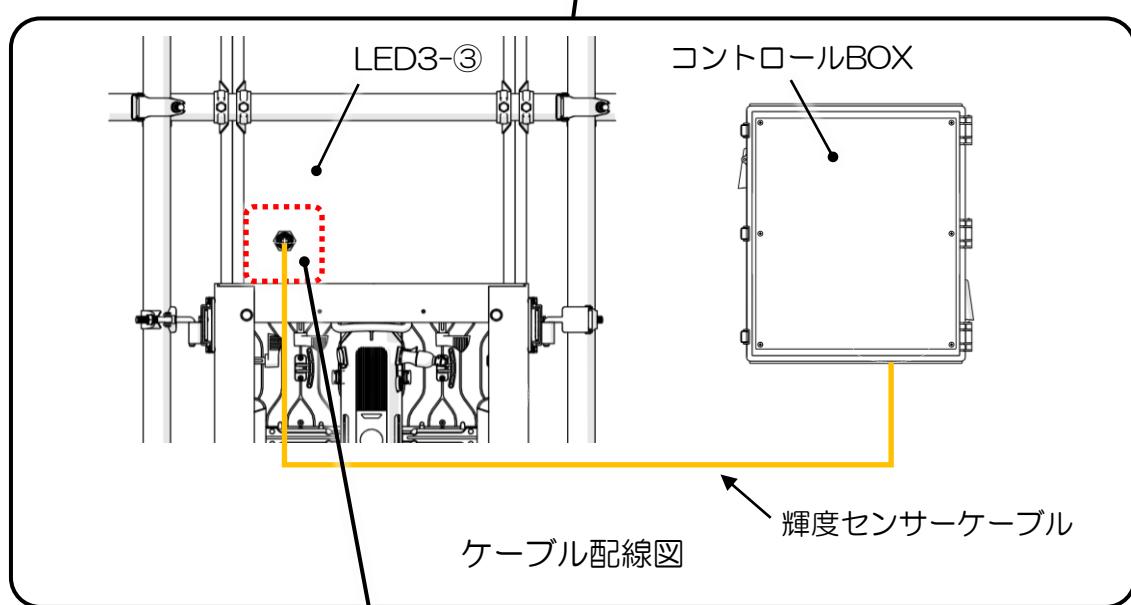
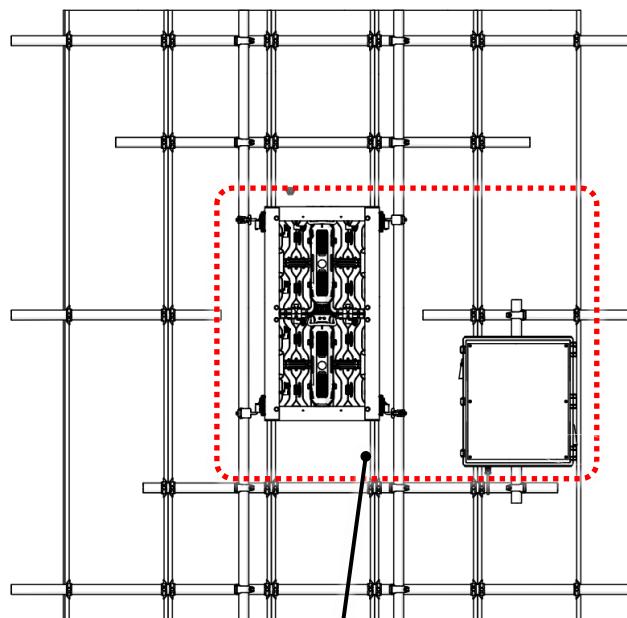


ケーブル接続部 拡大図

16. コントロールBOXと輝度調整センサーを接続する

コントロールBOXから出ている輝度センサーケーブルを輝度調整センサーへ接続します。

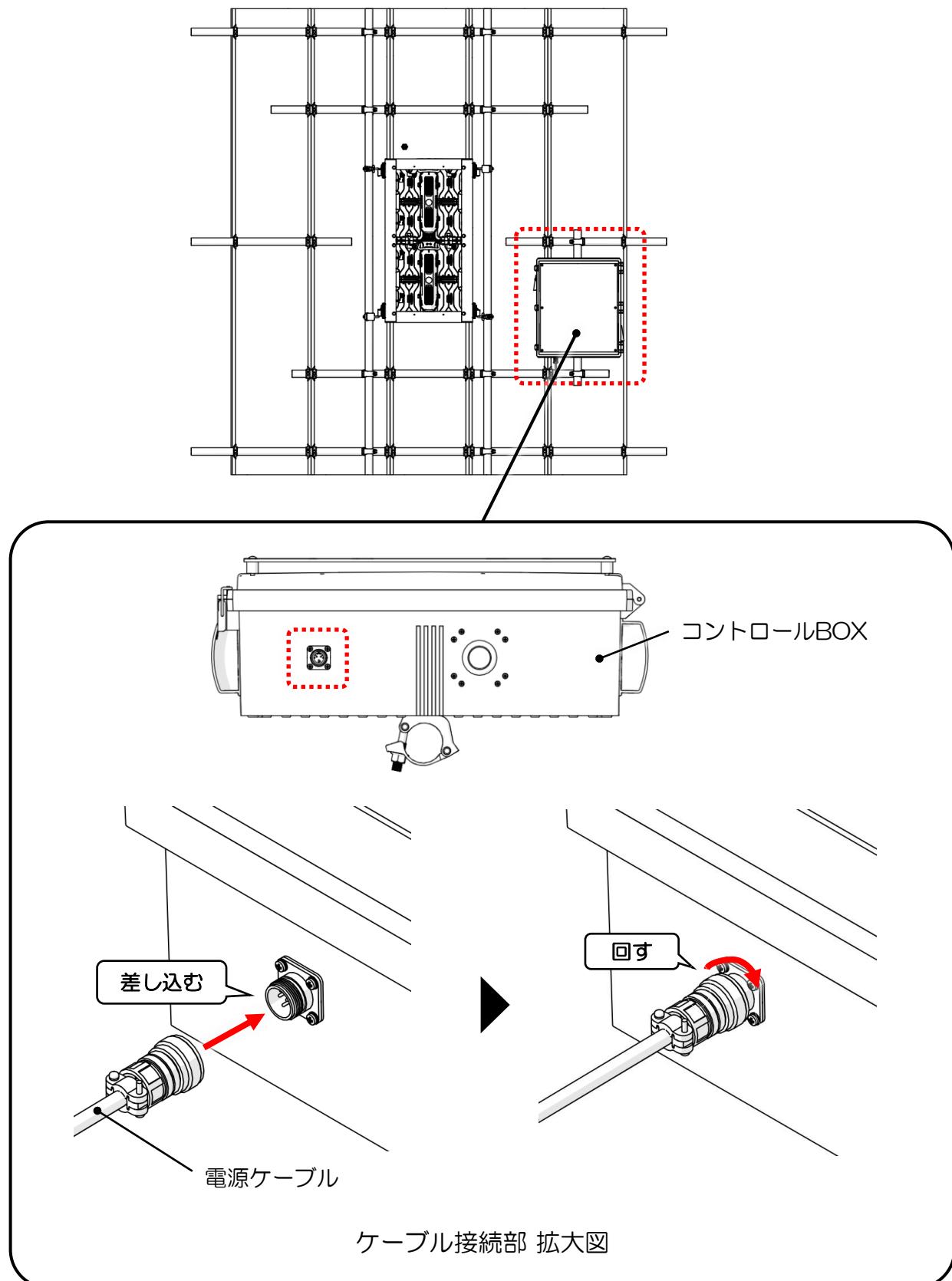
(現場側)



17. コントロールBOXに電源ケーブルを接続する

コントロールBOXの底面に電源ケーブルを接続します。

(現場側)

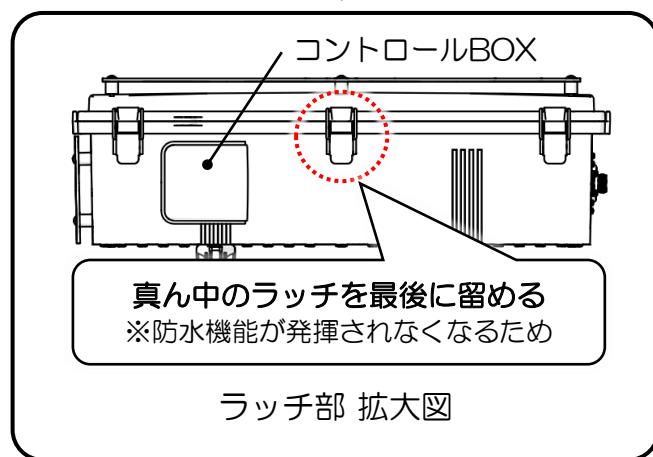
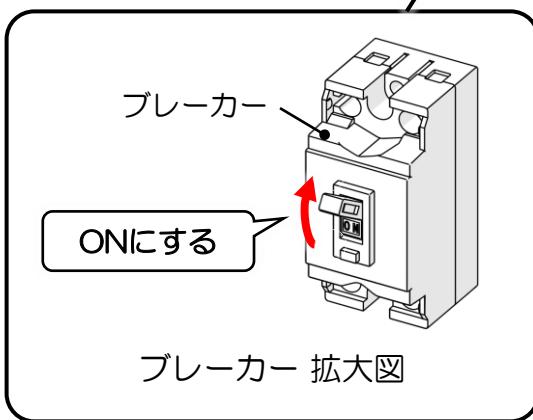
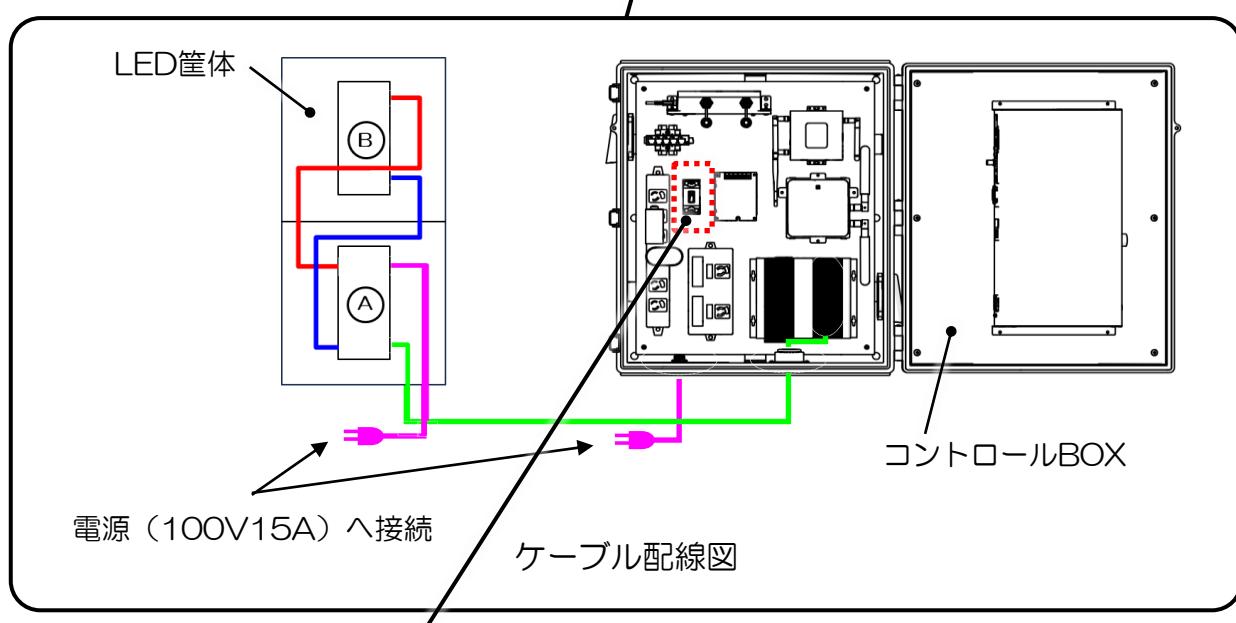
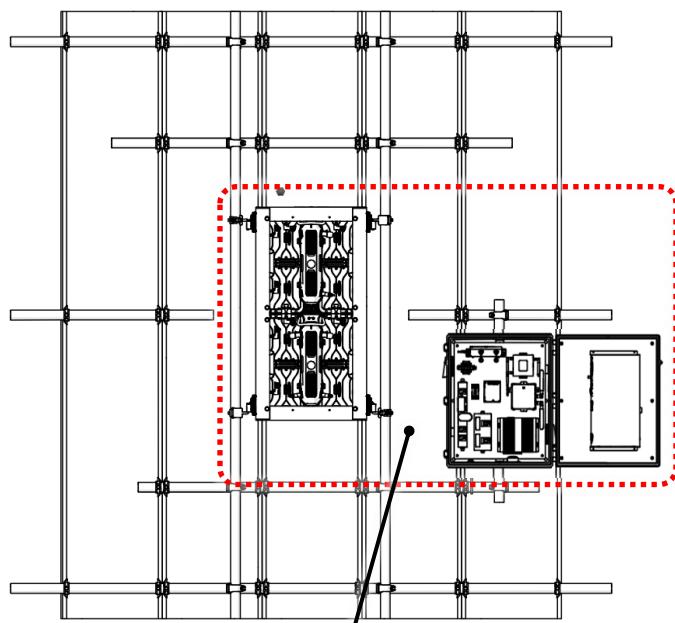


ケーブル接続部 拡大図

18. 電源に接続し、ブレーカーをONにする

LED筐体とコントロールBOXの電源ケーブルを電源（100V15A）に接続し、コントロールBOX内のブレーカーをONにします。尚、コントロールBOXの蓋を閉じる際は、必ず真ん中のラッチを最後に留めます。

(現場側)



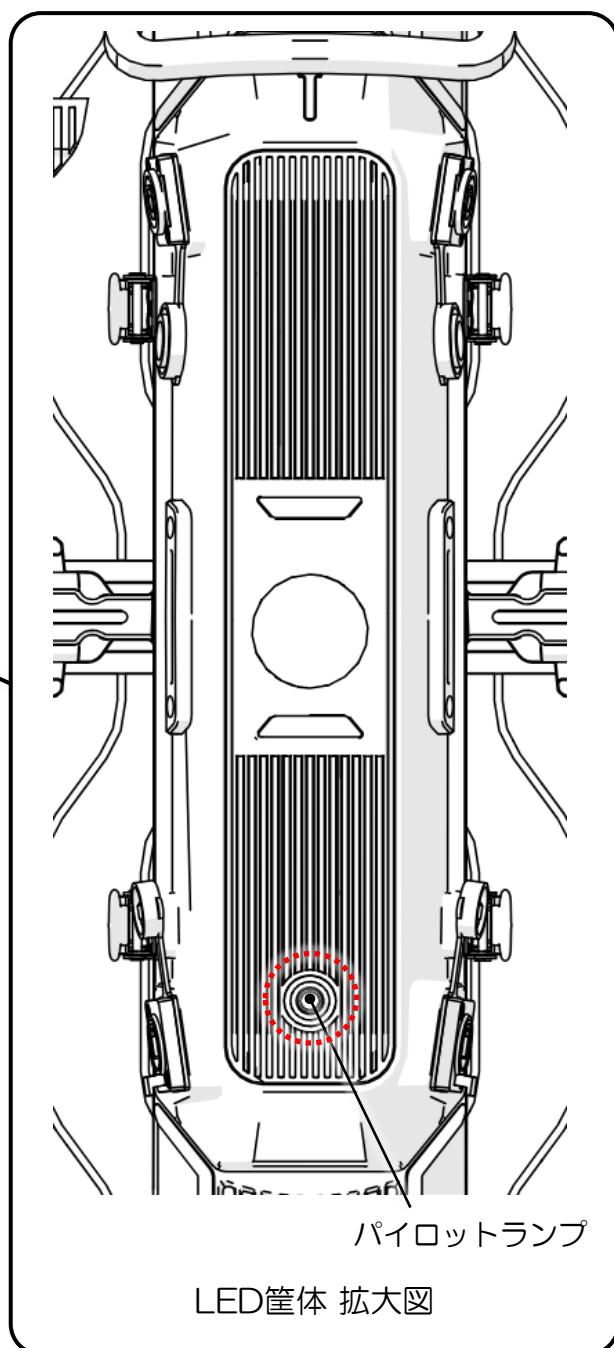
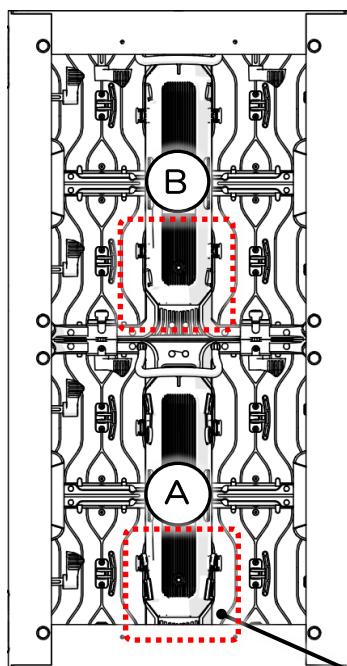
19. LED筐体のパイロットランプの点滅を確認する

現場側からLED筐体のパイロットランプが点灯していることを確認する。

【Ⓐ筐体 Ⓑ筐体】

※ランプは押さないでください。

(現場側)



■レンタル・販売――



日本セイフティー株式会社

<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082	東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F 東日本第1営業部 TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220 東日本第2営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230 ラップポン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228
大阪 支 店	〒541-0053	大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクウェアビルⅡ 営 業 部 TEL.06-6260-1122 FAX.06-6260-1123
東 北 支 店	〒989-1503	宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026	愛知県津島市唐臼町ニツ池60番地 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078
広 島 支 店	〒731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878
四 国 支 店	〒761-8031	香川県高松市郷東町577番地5 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180
九 州 支 店	〒811-2104	福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813
札 幌 営 業 所	〒001-0915	札幌市北区新琴似町574-2 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630
静 岡 営 業 所	〒421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡8番2 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456